



Able Art Movement 30th

エイブル・アート・ムーブメント
30周年記念フォーラム

Space for the Next Things

2025.11/28,29,30

京都市京セラ美術館 講演室 + 光の広間

京都市左京区岡崎円勝寺町124

もっと自由に、
もっとオルタナティブに

主催：一般財団法人たんぽぽの家 共催：NPO 法人エイブル・アート・ジャパン 後援：京都市 協力：京都市京セラ美術館

助成：公益財団法人パブリックリソース財団「矢倉孝一メモリアル基金」「井上圭子メモリアル基金」「アート&ヘルス基金・Good Job! 基金」共同助成プログラム

協賛：トヨタ自動車株式会社、株式会社中川政七商店、株式会社ハーバー研究所、株式会社内田洋行、株式会社ソフィア、株式会社桶谷ホールディングス、

菅公学生服株式会社、関西電力株式会社、近畿労働金庫、株式会社クリエイティブマンプロダクション、サン美術印刷株式会社、山陽製紙株式会社、JOHNAN 株式会社、

タビオ奈良株式会社、株式会社ノンストレス、三井不動産レジデンシャル株式会社、リコージャパン株式会社大阪支社、株式会社リブドゥコーポレーション

お問い合わせ 〒630-8044 奈良市六条西 3-25-4 たんぽぽの家 TEL 0742-43-7055 FAX 0742-49-5501 E-mail ableart30@popo.or.jp URL <http://tanpoponoye.org>

1995年に始動したエイブル・アート・ムーブメント。
障害の有無に関わらず、社会的に弱い立場にある人たちの
ニーズから社会を構想し、“オルタナティブな生のあり方”
を提案してきた市民芸術運動は、今年で30周年を迎えます。
この間、国内外、分野を超えて、さまざまな実践が生まれ
てきました。それぞれの実践は、非連続のようで地下茎の
ようにつながり、共鳴しながら、新たな芽や兆しを生む土
壌が育まれています。このたび30周年を記念し、このムー
ブメントの実践の“いま”と“これから”を共有します。「人間
らしく豊かに生きること」を可能にするアートの力を改めて
確かめあう時間になればと思います。

Talk トーク@講演室

これからの社会にとって必要なアートの力、文化についてさまざまな視点で
考える、7つのセッション

定員＝1日につき80名（先着順／事前予約）

参加費＝1日につき2,000円（税込）＊アーカイブの配信チケット後日販売

DAY 1 | テーマ：コミュニティと文化

11/28（金）13:00～（12:00 受付開始）

— Session 1 企業とNPOでつくる市民社会【13:40～15:00】

井上武（トヨタ自動車株式会社社会貢献部部長）

東中健悟（近畿労働金庫地域共生推進室室長）

牧陽子（日本マクドナルド株式会社ソーシャルインパクト部部長、一橋大学非常勤講師）

柴崎由美子（NPO法人エイブル・アート・ジャパン代表理事）

— Session 2 場と営みからはじまるもの【15:10～16:30】

大西麻貴（建築家、o+h）

中島諒人（鳥の劇場芸術監督）

森下静香（Good Job! センター香芝センター長）

DAY 2 | テーマ：豊かに生きるための技術

11/29（土）10:30～（10:00 受付開始）

— Session 3 「傾き」に魅入られる私たち【10:40～12:00】

奥山理子（みずのき美術館キュレーター、SW/AC ディレクター）

白石正明（編集者）

高橋梨佳（NPO法人エイブル・アート・ジャパン事務局長補佐）

— Session 4 表現とケアとテクノロジー【14:30～16:00】

緒方壽人（デザインエンジニア）

寛康明（インタラクティブメディア研究者／アーティスト、東京大学大学院教授）

木村基（四天王寺和らぎ苑リハビリテーション室主任、作業療法士）

小林茂（情報科学芸術大学院大学 [IAMAS] 教授）

小林大祐（一般財団法人たんぽぽの家 Art for Well-being プロジェクト事務局）

DAY 3 | テーマ：参加のデザイン

11/30（日）10:30～（10:10 受付開始）

— Session 5 舞台の先にある社会【10:40～12:00】

田中みゆき（キュレーター、アクセシビリティ研究、社会福祉士）

森田かずよ（ダンサー、俳優）

中島香織（一般財団法人たんぽぽの家事務局長）

— Session 6 よきデザインの現在と未来【14:00～15:20】

原田祐馬（デザイナー、UMA/design farm）

水野大二郎（デザイン研究者、京都工芸繊維大学教授）

藤井克英（Good Job! センター香芝企画製造ディレクター）

岡部太郎（一般財団法人たんぽぽの家理事長）

— Session 7 法の余白とルールメイキング【15:30～16:50】

水野祐（法律家、弁護士）

猪瀬浩平（明治学院大学教授、文化人類学者）

後安美紀（一般財団法人たんぽぽの家スタッフ）

Space for the Next Things

2025.11/28,29,30



Exhibition & Interaction 展示・交流@光の広間

※観覧無料／予約不要

各地で協働してきた団体による実践・培ってきた文化を共有する交流の場

11/28（金）12:00～17:30 11/29（土）10:10～17:40 11/30（日）10:10～13:30

Exhibition | アートがつなぐ人と社会

出展：アトリエみつしま／エイブルアート芸術大学／クリエイティブサポートレッツ／
THEATRE for ALL（プリコグ）／シブヤフォント／スウィング／BiG-i／ポラリス／
やまなみ工房／リベルテ／厚生労働省 障害者芸術文化活動普及支援事業連携事務局）

Exhibition | エイブル・アート・ムーブメント 30年の軌跡とこれから

Interaction Program | 交流プログラム

11/28（金）

▶「エイブル・アート・ムーブメントをどうみるか」【16:40～17:30】

塩瀬隆之（京都大学准教授）、長津結一郎（九州大学大学院准教授）

11/29（土）

▶「これからの私たち①」【13:00～14:00】

上田祐嗣（アートセンター画案代表）、山下完和（やまなみ工房施設長）、

久保田瑛（クリエイティブサポートレッツ）

▶「アジア太平洋のネットワーク」【16:20～17:40】

David Doyle（DADAA エグゼクティブディレクター／オーストラリア）、

Hang Li（Sandwiches Studio 共同代表／台湾）、Ko Jaephil（Rawside／韓国）

11/30（日）

▶「これからの私たち②」【12:30～13:30】

川本尚美（片山工房）、中津川浩章（美術家／エイブルアート芸術大学）

▶▶▶ほか、「かしだしたけし」、ひるのダンスと佐久間新、BOB ho-ho も登場！

Shop | GOOD JOB STORE

取り扱い商品：アートスペースからふる／かすたねっと／Kiitos／嬉々!! CREATIVE
／暮らしランプ／工房まる／しんせい／torinoko／NOZOMI PAPER Factory／
poRiff／Laboratorio Zanzara／La Mano／motif／Able Art Company コラボ商品（ほか）

Party | 交流会

日時：11/28（金）18:30～ 会場：京都モダンテラス

定員：80名（先着順） 参加費：8,000円（税込）

情報保障・アクセシビリティ

多様な人が参加するための、情報保障、アクセシビリティ向上に取り組みます。

詳細は Web サイトでご確認、またはお問い合わせください。

●お申込み方法

・チケット販売サイト Peatix



・Web フォームより申込（振込決済）



・メールまたはFAXにて申込（振込決済）

メール（ableart30@popo.or.jp）か FAX（0742-49-5501）にて、お名前、ふりがな、ご所属、電話番号、
メールアドレス、参加日程・人数を明記し、ご送付ください。事務局より振込先をお知らせします。

TOYOTA



無添加主義。
HABA
HEALTH AID BEAUTY AID

